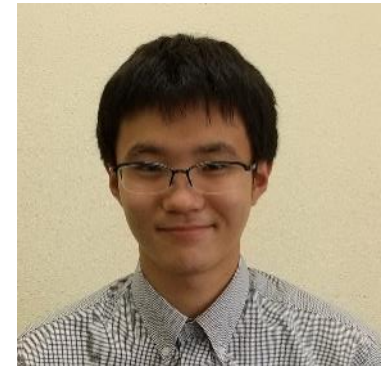


題名 広島平和記念式典派遣事業に参加して考えること。

鹿沼市立北押原中学校 (氏名) 川村 誠十郎



3日間の派遣事業で僕はいくつか印象に残った事があります。

1つ目は平和公園内の色々な所で像などがある中でとある学校の亡くなった人の名がびっしりと書かれた岩でした。岩の裏に行かないと分からないので具体的な人名が被爆の無残さを表していました。2つ目は平和記念式典中やその後にしばしば起きたデモです。「戦争止めろ」と平和的な意味の部隊の他に「外国人は出ていけ」といった過激なものも。灯ろうにメッセージを書いている時には特にたくさん聞こえて、何とも言えない気持ちになったのを覚えています。(メディアは一切とり上げない。)まとめると平和というのは自分の都合だけでなく相手側の事を考えるべきだと考えました。